



河合サテライト通信 第55号

2011年 4月8日

学校法人 河合塾 商品サービス開発部

祝！高等学校ご入学 高校生になったので、さあ河合サテライト講座で勉強しましょう！

1. 新高1生の皆さんへのメッセージ



入学はスタートです！ だからノンビリする暇はありません！

高校ご入学おめでとうございます 今、皆さんは、ホッとしていることでしょうか。しかし、高校入学が皆さんのゴールではありません。実は、これからもっともっと厳しい試練が待ち受けていることを、じっくりと説明したいと思いますので、少しおつきあいをください。

さて、厳しい高校入試を突破した皆さん方は、今、ご自分の学力に自信をお持ちかもしれません。ところが、よく考えてみると、この春、

皆さんの入学する高校の同級生たちは、皆さんと同等の学力いや皆さん以上の学力かもしれません。中学校で優秀な成績順位だった人が高校のクラスでは40人中38～9番に低迷することなど、全く珍しいことではありません。1年生1学期の中間テストで、いきなりクラス順位38番なんて取ってしまうと「ああ！親にどう言い訳しようか～」と目の前が真っ暗になってしまいます。中学時代には得意だった英語や数学が、高校では全くよい点が取れず、「どうしてなんだあ!？」と悩むことも多々あります。中学時代は優等生でも油断すると、なかなか這い上がれないのが高校での成績なのです。

スタートが肝心！ よいスタートをしましょう！

逆に、最初の中間テストで上位に入り、油断せず勉強の意欲を高く維持すれば、期末テストの成績もより上がる可能性が高くなります。この調子をずっと維持すれば、受験勉強を始める時期になっても大丈夫です。では、高校に入り、すぐ大学受験直結で取り組まなくてはいけないかというと、そう急ぐ必要はありません。学習面では、高1では、しっかり高校の授業に着いていくことが大事です。高1では学習面で基礎体力をつけることが必要なのです。ですから、学校の授業を疎かにしてはダメです。ちょっと遊んでいると、すぐ学校の授業が理解できなくなり、成績もドン底へ急降下します。

夜12時前に、少なくとも3時間は勉強に集中しましょう！

そうは言っても、高校に入ったのだし、少しは青春したいし、スポーツもやってみたいという希望もお持ちでしょう。そこで、高1～2生では、生活にメリハリをつけて、気持ちの切り替えをうまくできるように訓練していきましょう。また、スポーツや部活動の推薦で大学進学するのでなければ、クラブ活動の後、校外の勉強時間が、**夜12時まで**に**少なくとも3時間確保すること**をお薦めします。

ただし、勉強中は、とにかく集中しましょう。携帯電話も絶対さわらないように決意しましょう。

塾で、より効率よい学習をしましょう！

さらに、この学校外での勉強時間について効率よく学習を進めることが大事です。そこで、3時間が5時間分に相当するほど密度濃い学習をするために塾のサポートをうまく活用しましょう。つまり、自己流学習では何が大事かわからず、ダラダラ勉強を漫然と続けるのですが、塾では大事なポイントを解説し、しっかり理解させるために「**コレが大事、ここが試験に出る**」と勉強のツボを示すのです。

皆さんのスケジュールの中に、ぜひ「**塾での学習時間**」を組みこみましょう。中学時代に比べて高校では、本当に時間が足りないと思うことでしょうか。勉強しながらポーッと関係ない事を考えたり、携帯電話をかけながらの「ながら勉強」は何時間やってもムダです。時間を大切に使いましょう。

以上の注意ポイントを参考にし、一刻も早くご自分の学習スタイルを決めて、日々の生活リズムを作りあげて、高校生活に慣れるように努めましょう。

2. 新高3生の皆さん、急いで、受験勉強を始めましょう！

この1年をガンバル？ いいえ、もうそんなに準備期間は残っていません！

新高3生の皆さん、いよいよ受験学年に突入ですね。大学受験本番まで残された期間は決して長くありません。おまけに「第一志望に絶対合格！ガンバルぞお！」と宣言しても、途中には色々な誘惑が待ち構えています。そこで、皆さんに初心の誓いを忘れぬよう、厳しい話をいくつかご紹介します。

まず、**受験勉強の期間は、残り1年もありませんよ。たとえば、センター試験まで、あと9ヵ月を切っています。早慶一般入試や国公立大学前期まで、あと10ヵ月ほどしかありません。**多くの受験生が、この事実を見逃して受験準備や勉強に出遅れて、志望校の変更や妥協へと追い込まれています。

途中で「ダメなら浪人すればいいさ」と安易に思い込まないことが大事です！

「大学に合格しければ、浪人も辞さず」と言う人が増えています。もちろん、浪人してでも第一志望の大学をあきらめないという強靱な気持ちは大切です。その学歴を一生背負っていくのですから、それくらいの強いこだわりがなくては、大学での専門的な勉強に意欲が持てません。しかし、安易に「ダメなら浪人すればいいさ」と思っているようでは、大学に入る前に、様々な誘惑に負けて、受験勉強が進まず、想うような結果が得られません。そこで、浪人をする「何を得て、何を失うか？」を考えてみましょう。まず、得るモノは「**念願の第一志望で夢の超難関大学合格**」という成功を得る可能性が大いにあります。しかし、しっかり努力しなければ、全く何も得られない可能性もあります。

次に、失うモノについて挙げてみます。たとえば、**丸1年間の時間**です。「あなた」が実社会で活躍する**スタートが延期される**のです。この点は、「浪人時代のコスト」と「大学入学を卒業して、企業に就職した場合に得る初年度給与」を足すことにより、**遺失したお金(代償)がおおよそ見当つきます。**

浪人1年間の代償はいくらなのでしょう？(統計等からの推測値)

浪人時代のコスト(予備校授業料+生活費等+翌年の受験にかかる費用)・・・	2,021,000円
大卒1年目に得るはずだった給与(2015年度分)・・・	2,842,000円
合計	4,863,000円

初心を忘れず、河合サテライト講座を活用して、大学受験を乗り切ろう！！

これだけの代償が発生するのだと分かれば、早期に受験勉強に着手し、初心を忘れないでしょう。高3でも引き続き、**河合サテライト講座を皆さんの受験学習のより所として、一層ご活用ください。**さあ、「**第一志望に絶対現役合格**」と強い決意の下に、**河合サテライト講座を始めましょう！**

広告 数学が苦手科目にならないように、授業が苦痛にならないように・・・今はじめよう！
河合サテライト講座 を高校の授業の予習・復習・まとめ学習に活用しませんか？

しっかり学ぶ数学 ・ A <標準編> ~

しっかり学ぶ数学 ・ A <発展編> ~

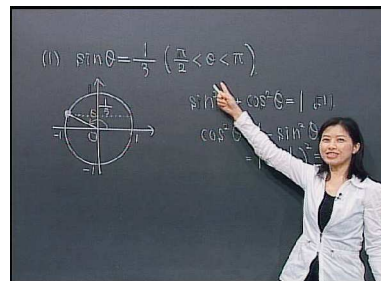
・講師：池田 洋介 ・授業講数：45分×10講×3ターム

しっかり学ぶ数学 ・ B ~

・講師：郷田 智恵子
・授業講数： 45分×20講 45分×20講 45分×10講

しっかり学ぶ数学 ・ C

・講師：野竿 陽司 ・授業講数：45分×20講



数学 ・ B 郷田智恵子講師

特長 奇数講で高校教科書レベルの基礎力を、偶数講で演習問題対応力を定着させます。

奇数講 (1・3・5・・・19講)	偶数講 (2・4・6・・・20講)
講義編 定理・公式などの基本事項の解説および教科書例題レベルを講義いたします。	演習編 (奇数)講で解説した項目を扱った、演習問題の解法を講義いたします。

各講座のカリキュラムなど詳細内容は、「2011 河合サテライト講座パンフレット」をご覧ください

河合サテライト通信第55号をご愛読いただきまして、ありがとうございます(編集担当：高瀬 優)